

しんぶん赤旗(日刊紙)に今月2件 九度山の記事が掲載されました

しんぶん赤旗(日刊紙)に掲載された九度山町の話題2件の記事を紹介します。

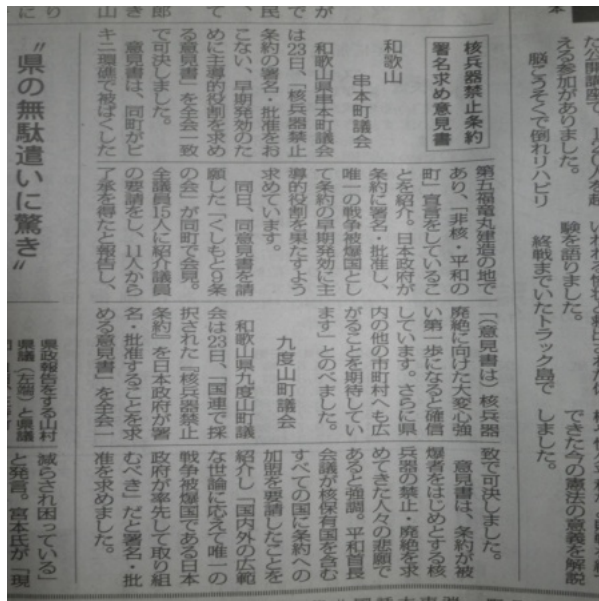
3月24日(土)13面「近畿」のページ

核兵器禁止条約 署名求め意見書

和歌山 九度山町議会

和歌山県九度山町議会は3月23日、国連で採択された『核兵器禁止条約』を日本政府が署名・批准することを求める意見書を全会一致で可決しました。

意見書は、条約が被爆者をはじめとする核兵器の禁止・廃絶を求めた人々の悲願であると強調。平和首長会議が核保有国を含むすべての国に条約への加盟を要請したことを紹介し、国内外の広範な世論に呼応して唯一の戦争被爆国である日本政



和歌山県内で初となる九度山町議会、串本町議会の意見書採択で、意見書を決議した自治体は、全国で218になりました(3月26日現在)。

わがまちのめぐり

和歌山県 九度山町

「森の童話館」開館

和歌山県九度山(くどやま)町は高野山麓に位置する人口約4400人の町です。真言宗開祖空海(弘法大師)が創建した慈尊院に月に九度、空海が母に会いに来たという言い伝えが地名の由来です。戦国武将真田昌幸・信繁(幸村)蟄居の地と伝えられる真田庵(善名称院)があり、2016年NHK大河ドラマ「真田丸」で幸村ゆかりの地として全国的に知られるようになりました。慈尊院と丹生官省符(にうかんしょうぶ)神社、高野山への参詣道である町石(ちよういし)道と黒河(くろ)道が世界遺産に登録されています。

歴史文化遺産に恵まれた九度山町ですが、豊かな自然も町の魅力です。東部を流れる丹生川は玉川峡と呼ばれる名勝で、夏は川遊びやアユ釣りで賑わいます。(裏面に続く)



旧久保小学校校舎が生まれ変わった
「くどやま森の童話館」

この豊かな自然を観光資源にと町は昨年、黒河道中間地点に「くどやま森の童話館」をオープンしました。木の香りいっぱい
の旧小学校木造校舎に木や森に関する絵本と童話、生き物が主人公の本が揃えられ、「離れ」ではアナログレコードの名盤も楽しめます。冬期休館の「森の童話館」が4月1日開館します(開館日等は町教育委員会HPに掲載)。歴史だけでなく自然も楽しめる九度山町にぜひお越しください。

(伊丹俊也町議)

九度山町議会が提出を議決した「意見書」全文

国連で採択された「核兵器禁止条約」を日本政府が署名・批准することを求める意見書

昨年7月7日に国連の会議で核兵器禁止条約が122カ国の賛成で採択されました。これは、被爆者をはじめとする核兵器の禁止・廃絶を求めてきた人たちの悲願であります。世界や国内の反核・平和運動の努力が実ったものであり、核兵器廃絶へ一歩近づくものと確信します。日本政府は、是非この核兵器禁止条約に署名し批准するよう要請します。

また、平和首長会議は、この8月に、この「核兵器禁止条約」の採択を心から歓迎するとし、核兵器保有国を含むすべての国に対し、この条約への加盟を要請しています。

核兵器のない世界を望む国内外の広範な世論に応じて唯一の戦争被爆国である日本が率先して取り組むべきではないでしょうか。

よって、国会及び政府に対し、次の事項を実現するよう強く要請します。

記

1. 日本政府が、この「核兵器禁止条約」に署名し、批准することを求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年3月23日

和歌山県伊都郡九度山町議会

この意見書を内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、外務大臣あてに提出。



3月29日(土)13面

編集後記

久しぶりの「赤旗読者ニュース」となりました。ご感想はいかがだったでしょうか。

さて、紹介した記事2件のうち「わがまちふるさと」―森の童話館―開館―を掲載した3月29日のしんぶん赤旗は数部残っています。現物をご希望の方は伊丹俊也町議(連絡

先は表面に記載)までご連絡ください。
しんぶん赤旗(日刊紙)の購読をお願いします

他紙とは違う視点で報道する「しんぶん赤旗」(日刊紙)を読んでみませんか? 月ぎめ3497円で毎日ご自宅までお届けします。お申し込みは、伊丹俊也町議まで。